

離島航路を守る有限会社神谷観光に対し、琉球銀行と連携して融資を実行

～ 本島と津堅島を結ぶ離島航路事業者を支援 ～

沖縄振興開発金融公庫中部支店（理事長：新垣尚之、支店長：平良公、以下「当公庫」）は、有限会社神谷観光（本社所在地：うるま市、代表取締役：神谷幸一、以下「当社」）に対し、沖縄離島・北部地域振興貸付を実行しました。

当事業の概要

当社は昭和60年にうるま市津堅島にて設立された旅客海運業者で、当初は不定期航路として運航を開始し、平成14年からは一般旅客定期航路事業として認可され、現在は高速船（ニューくがに）を1日2往復、フェリー（フェリーくがに）を1日3往復運航しています。



今次融資による効果

当社は島民の生活航路の維持、島を訪れる観光客、特産品の輸送等、本島と津堅島を結ぶ唯一の交通機関として重要な役割を果たしてきました。津堅島の更なる振興に向け、フェリーの大型化による航路の輸送力強化を図りながら、重要な生活航路として安全・安定した運航に取り組んでいます。

一方で、昨今の物価高騰等によるコスト増加の影響など、経営環境への変化にも柔軟に対応できるよう金融面での対応力強化を検討してきました。メインバンクである琉球銀行屋慶名支店（支店長：親泊興志）と当公庫が連携してサポートする方策について協議を重ねた結果、今次融資の実行に至りました。当公庫としましては本件融資を通じて、引き続き当社事業が住民生活の向上や、津堅島の振興・発展に貢献していくことを期待しています。

沖縄離島・北部地域振興貸付の概要

沖縄離島・北部地域振興貸付は、沖縄県内の離島および北部地域において産業の振興および経済の活性化に資する事業を行う方を対象に必要な設備資金・運転資金を適用利率の特例を設けてご融資する制度です。本制度の詳細については、当公庫ホームページ(<https://www.okinawakouko.go.jp/service/purpose/p001/>)でもご覧いただけます。

当公庫は、国の施策に基づく政策金融機関として、今後とも本融資制度等を活用し、外部機関とも連携を図りつつ、地域経済の活性化や地域振興に資する事業を積極的にサポートしてまいります。

〔問合せ先〕

中部支店業務第二課（担当：比嘉）Tel 098（989）6702
業務統括部業務企画課（担当：當山）Tel 098（941）1740



本件に該当する SDGs